



年賀状によく使われる言葉ですが、さて何と読むのでしょうか。「こうしゅん」と読む人が多いのではないのでしょうか。正しくは「ショウシュン」と読みます。「頌」は「言葉で祝福する」という意味があります。新年をことほぐ、年の初めをお祝いするという意味です。

さて、中学生にとっての頌春とは何でしょう。言うまでもなく3年生は♪もーいーくつねーるとー♪などと浮かれているはいけません。君たちにとっては進路が決定したその日が「頌春」なのです。悔いの残らない冬休みを**家族と相談**して過ごしてください。そのための3者面談を本日と明日行います。

1・2年生！長い休みではありません。明日から3学期がスタートするという気持ちで休みを迎えてください。いつでも3学期が迎えられる生活ができたら君たちの「頌春」です。

保護者の皆様には再度私の思いをお伝えします。お年玉や2学期の成績如何によって**携帯電話**をごほうびに買い与えることに私は**断固反対**します。お年玉の使い方を子どもの意に任せるというのも反対です。百歩譲って子どもに任せるとしても、何をかうのか保護者は把握していなければなりません。そして、生徒に不必要な買い物は体を張って「だめ」と言ってください。



子どもが健やかに育つことが私たち大人にとっての「頌」です。